

2024

三重教務所通信

12月号



発行人:三重教務所長 長澤 隆司
 〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
 ☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010
 ✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
 桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○『慶讃 NEWS ーツナがる 211ー』を発刊しました！！

このたび『慶讃ニュース ーツナがる 211ー』第1号を発刊しました。

この『慶讃ニュース』は、これまでの教区の大きな法要などが、僧侶やご門徒にお一人おひとりに中々伝わらなかつたという反省を踏まえながら、現在どんなことが検討されているのか、企画に携わる委員がどのような思いで取り組んでいるのかということを見える化し、教区内の方々に届けたいということから、慶讃事業推進委員会広報部会が主体となって制作をしています。

「ツナがる 211」のタイトルには、三重教区内 211 カ寺の僧侶と門徒のつながり、私たち一人ひとりが一人ひとりとして存在している“つながり”を多くの方と共有していきたいという願いを込めました。

第1号では、慶讃事業推進委員会委員長の員辨曉^{いなべとし}さんのインタビュー、各部会の進捗状況などをお届けします。

今後は、定期的に発行し、慶讃事業に関わる方々の声や想い、今回の事業を機にお寺や仏教・真宗に触れていただけるきっかけとなるような連載コラム、そして慶讃事業の進捗状況をお届けしていきます。各お寺には複数部お届けいたしますので、お寺に来られた方など有縁の方々にお渡しください。この取り組みを通して、教区内の皆様と共に慶讃事業を作りあげていきたいと思っております。



方は各詳細記事のシェア（共有投稿）いただくようご協力をお願いいたします。

※今号は各寺5部送付いたしております。ご入用の方は三重教務所までお申し付けください。

■三重教区公式 note https://note.com/mie_gobousan/

■三重教区桑名別院公式 Instagram <https://www.instagram.com/kuwanabetsuin/>



○桑名別院報恩講参拝について

既報のとおり、本年も12月20日より23日まで桑名別院報恩講が三昼夜（4日間）にわたり勤められます。

報恩講を大切なご縁とし、宗祖親鸞聖人をはじめ、お念仏の教えに生きられた先達に思いを馳せ、その思いに感謝する。そして、日ごろの自身の生活を振り返り、お念仏の教えをどう相續していくのかを明らかにしていくことが願われます。

三重教区の教化の中心道場である桑名別院報恩講に、ぜひ、有縁の方をお誘いあわせのうえご参拝いただきますようご案内申しあげます。



○三重教区緊急事態対策本部会議開催

11月8日に「三重教区緊急事態対策本部会議」を開催しました。この対策本部は、教区会参事会及び教区門徒会常任委員会で構成され、本部長は教区会議長となります。

三重県を含む東海地方は、「南海トラフ巨大地震」が発生する確率が高いと予想されています。また、地震に限らず大規模な自然災害はいつどこで起こるか分からないことから、日頃より備えが必要なため、教区内で災害が発生した際の初動対応や、事前の備えの再点検を行うことが、今回の会議の目的です。

会議では、災害が発生したときに、各寺院・組長・教務所がどのような動きをするのか、フローチャートを基に確認を行いました。また、教務所に備蓄されている災害備品について確認を行い、不足しているものについては新たに購入することを決定しました。

さらに、災害発生時には、教区内の被害状況などの情報収集が必要になりますが、発生直後に教区内住職と連絡がとれるように、携帯電話やメールなどの情報を共有することの重要性を確認し、今後、必要な業務を行っていくことが確認されました。

研修会(公開)のおしらせ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページを参照ください

聖典基礎講座

- ◎期 日 ①9月26日(木)、②11月19日(火)
③2025年1月23日(木)、④3月6日(木)、5月8日(木)
- ◎時 間 13:30 ~ 16:30
- ◎会 場 三重同朋会館 ※ Zoomを使用したオンライン併用

- ◎講 師 高柳 正裕 氏 (学仏道場「回光舎」舎主)
- ◎テ ー マ 「仏に遇うー真実の自己・世界に遇うー」
- ◎参 加 費 3, 0 0 0 円 (年間5回分)
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ
→ <https://mie-betsuin.com/2024/08/07/seitenkisokouza2024/>

第2回坊守講座

- ◎日 時 2025年1月24日(金) 13:00~16:00 (12:30受付開始)
- ◎場 所 高田本山専修寺宗務院2階大会議室
- ◎講 師 乾 文雄 氏 (大谷中学高等学校長)
- ◎テ ー マ 「門徒と共に歩むー教えをきいていくことー」
- ◎参 加 費 500円
- ◎対 象 門徒・坊守・寺族・僧侶 ※ どなたでも参加できます。
- ◎申し込み 所属寺院を通して、各組(部)坊守委員へ申し込みください。

同和問題に取り組む三重県宗教教団連帯会議 後期研修会

- ◎開 催 日 2025年2月19日(水)~20(木)
- ◎内 容 ①大阪人権博物館「リバティおおさか」フィールドワーク「太鼓と皮革のまちを歩く」
②羽曳野市立「南食ミートセンター」見学
- ◎対 象 どなたでも参加できます。
- ◎参 加 費 21,000円
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//>

真宗教団連合三重県支部北勢ブロック研修会

- ◎日 時 2025年3月10日(月) 13:30~17:00 (13:00受付開始)
- ◎場 所 桑名別院本堂
- ◎講 師 森 達也 氏(映画監督)
- ◎内 容 映画「福田村事件」視聴及び森 達也 氏(映画監督)講演
- ◎テ ー マ 「福田村事件」が問うもの~関東大震災から101年を迎えて
~差別・被差別からの解放~
- ◎参 加 費 無料
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//>から
※ どなたでも参加できます。なお、当研修会は北勢ブロック担当ですが、中南勢地区の僧侶・ご門徒の皆さまも是非ご参加ください。

得度義務研修会

- ◎日 時 2025年3月31日(月) 10:00~15:30
- ◎会 場 三重同朋会館3階講堂(桑名市北寺町47)
- ◎対 象 得度受式時に満9歳以上で、2025年5月以降に得度受式を希望する者
※ 三重教区においては、得度出願の条件として、当研修会の受講が義務付けられています。
※ 詳細は同封の通知文(三重教発第22号)をご参照ください。

声明講習会の開催(教区准堂衆会主催)

得度考査の事前研修として、三重教区准堂衆会主催の声明講習会が、下記のとおり開催されますので、ぜひご参加ください。

期日：2025年1月25日(土)及び2月22日(土)

場所：桑名別院

対象：受式日に満9歳以上で、2025年5月以降に得度受式を希望する者

内容：正信偈(草四句目下)・念仏和讃三淘、仏説阿弥陀経

Dialogue (ダイアログ・対話)

— 教区教化委員会報告 —

○ 教区坊守会

11月26日に役員会を開催しました。今回は、12月20日から23日まで厳修される「桑名別院報恩講」における坊守会加勢について確認をいたしました。コロナの時は、役員中心に加勢を行っていましたが、今後のことを考え、役員に負担が集中しないように、出来るだけ教区内の坊守さんが報恩講に関わっていただけるようお声がけをし、役割の分担を行っています。

また、「第2回坊守講座」(2025年1月24日開催)、「坊守講座ビギナーズ編」(2025年4月15日開催)について、講座の持ち方を協議しました。

次回の役員会は3月5日(水)13:00から開催します。

東海連区からのお知らせ

○ 大垣真宗学院生募集について

このたび、2025年度の大垣真宗学院生が募集されました。

大谷派教師取得を考えておられる方は、同封の募集チラシを参照いただき、ご応募ください。よろしくお願いいたします。

今月の法語

一切は縁において生まれ

縁においてあり

縁によって去っていく

宮城 顛 (1931-2008)

晴耕雨読（教務所員から）

教務所書記：竹田彩子

「また来年会おうね」

そう話した友人が遠く北極圏のグリーンランドの海で消息を絶ったのは1年前の11月29日でした。

友人は北極探検家の山崎哲英さん。北極圏のデンマーク領グリーンランドでエスキモー民族が受け継いできた犬ぞりや狩猟の技術を継承する傍ら、20年以上にわたって日本の極地観測を支えてきました。

「北極圏に日本の観測拠点をつくりたい」と語っていた山崎さんは、「アバンナット北極プロジェクト」を立ち上げ、年4・5ヶ月しかない日本でも、精力的にメディア出演や講演会や写真展などをおこなって、北極圏の環境の変化やエスキモー民族と日本との交流を図るため活動していました。

そんな多忙の中で約束した食事会が私の教務所内の歓送迎会とまさかのブッキング。急遽お断りをした際に冒頭の言葉を交わしました。気軽に言った「また来年会おうね」が、かなわないなど思いもせず…

山崎さん拠点としていた世界最北の村シオラパークでは、消息をたった翌日に村人全員で蠟燭を灯して山崎さんを見送ったといえます。過酷な自然と共に生きることの厳しさを教わるとともに、どこか約束に縛られて「元気だった？」と帰ってくるのではと願う日々。そのような中で見つけたブログの言葉。

「次の世代に繋ぐのが僕の役割」

思えば、明るく前向きで純粋に目標に向かって努力し続ける山崎さんの周りには多くの人が集い、集まった人たちが繋いできた山崎さん。そのおかげで周囲には幾重にも人の輪が重なっていました。

グリーンランド内陸から吹き下ろす強烈な北風を冠したアバンナットプロジェクト。中心にいたかけがえのない存在はいなくなりましたが、その意志は消ず、その輪によって新たな人につながっていています。私も微力ながらつないでいけたらと思っています。

「グリーンランドに来て欲しい」

美しいと語った海や空を、

温かいといった人たちを

私もいつか訪ねてみます



アバンナット北極プロジェクト→<https://www.eonet.ne.jp/~avangnaq/>

※1970年代にカナダで先住民の呼称であった「エスキモー」に内在する差別的意味が問題となり、政府は「イヌイット」を公称しました。それを受けて日本政府が原則として「エスキモー」という呼称を使用しない方針が出したため、グリーンランドの先住民も「イヌイット」と表記されることとなりました。山崎さんのグリーンランドの先住民は「エスキモー」と呼称していることから、本来、民族名は他者が決めるものではなく、その民族自身による呼称を尊重するべきであるという意志を受け継ぎここでは「エスキモー」と記載させていただきます。



日	曜	行事内容
1	日	
2	月	
3	火	差別と人間を考える協議会常任委員会 13:30-
4	水	教化機構検討部会 13:30-
5	木	特伝合同懇親会 13:30-
6	金	部落差別問題に関する協議会 13:30-
7	土	
8	日	
9	月	慶讃事業推進委員会(全体会)兼教化事業構築のための学習会 14:00-
10	火	慶讃常任委員会 13:30-
11	水	
12	木	教研月例会 13:30-
13	金	音楽法要リハーサル 10:30-
14	土	
15	日	
16	月	教化機構・特伝協議会合同会議 13:30- 桑名別院仏華講習会(～17日まで)
17	火	教学教化部会 13:30-
18	水	
19	木	
20	金	桑名別院報恩講(～23日まで)
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	教務所振休(桑名別院報恩講の振休)
25	水	参拝儀式部会 13:30-
26	木	特伝協議会 13:30-
27	金	
28	土	年末年始事務休止(～1/3まで)
29	日	
30	月	
31	火	

【敬弔】生前のご功労を深謝し謹んで
哀悼の意を表します。
西寺 富子 (南勢1組 本覺寺)
(2024年10月22日寂)
星川 晴美 (三重組 大圓寺)
(2024年11月17日寂)

【得度】(2024年11月7日受式)
右働 くみ子 (南勢2組 道専寺)
(全て敬称略)

【教務所の事務休暇(休止)についてのお知らせ】
下記期間を年末年始の事務休暇とさせていただきます。
なお、1月6日(月)より通常業務を行います。

① 桑名別院報恩講の振休
2024年12月24日(火)

② 年末年始休暇
2024年12月30日(月)
～2025年1月3日(金)

③ 三重教務所員研修
2025年1月8日(水)～9日(木)

緊急連絡先 桑名別院
TEL 0594 - 22 - 0652

- 同封書類
- ① ご坊さんだより
 - ② 得度義務研修会の開催及び得度考査について
 - ③ 『慶讃ニュース』
 - ④ 「大垣真宗学院生募集」チラシ
 - ⑤ 同朋大学仏教文化研究所 2024年度前期史料展示
チラシ

12月以降(4ヵ月)の行事予定は、ホームページで公開していますのでご確認ください。

QRコードはこちら➡

